

市民構想会議が公共施設管理計画に意見書提出

沼田市は昨年3月、「沼田市公共施設等総合管理計画」を策定し、今後40年間で既存公共施設の40%を削減することを目標としていますが、横山市長は、「沼田市市民構想会議」（木村敬史会長）に同計画の推進にあたっての意見を依頼しました。

このほど市民構想会議から「『沼田市公共施設等総合管理計画』の推進に係る意見について」が、市長あて提出されました。

提出された文書では、「市民生活と密接な関係のある公共施設の必要性の有無等を判断することは決して容易なことではないことから、本計画の推進にあたっては地域住民との対話が不可欠であるとともに、様々な視点から検討を重ねて今後の方向性を決定していく必要がある」などと指摘し、「市民構想会議は同計画の推進にあたって配慮すべきことなどについて議論を行い、まとめたものなので、推進にあたっては意見を踏まえた検討が為されるよう、特段の配慮を」と要請しています。

本市では現在、文化・社会教育系、子育て施設・保健・福祉施設、公営住宅・公園などのそれぞれ市民生活に欠かせない公共施設が341施設・297,170.57㎡及び道路・橋梁、上下水道の管路などの膨大なインフラがありますが、10年後には約9割の建物などが老朽化し、インフラの多くも老朽化が進行しています。市民のみなさんも身近な問題としてとらえていく必要があると思いますので、ご意見等ぜひ共産党市議団や市行政等にもお寄せいただきたいと思います。

（沼田市公共施設等総合管理計画や市民構想会議の意見等は市ホームページで見られます。）

沼小PTAが県教育委員会表彰を受賞

沼田小学校PTAが、「こども110番の家」の協力要請やポスターコンクールを開催し子どもの作品を広く地域に掲示、自主パトロール隊を結成し子どもを地域ぐるみで育てる意識を高めているとして、平成29年度優良PTA群馬県教育委員会表彰に選ばれました。



11日、ベラヴィータで市賀詞交歓会が行われました。

成人式該当者数は昨年比増加し589人



沼田市の成人式は、利根沼田文化会館が改修中のためホテルベラヴィータで8日に開催されました。本年の成人式該当及び出席者数は、男性314人／258人、女性275人／233人、合計589人中491人が参加し、出席率は83.4%で、昨年に比べ該当者で3人増、出席者で1人増でした。

今年も市民の安心・安全を一出初式を実施！



市内をパレード後、市役所前駐車場に整列した沼田市消防団と防火隊

恒例の沼田市消防団出初式が7日、沼小屋内運動場で開催されました。開催後隊列を組んで市内をパレードしました。

市内各地で無病息災を祈願しどんど焼き

新年の恒例行事の一つ、どんど焼きが市内各地で取り組まれています。高橋場町でも8日、十王公園で行われ、多くの町民が参加しました。



2018年1月21日 No.865

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料